

■■化学療法投与計画書《FEM療法》■■

実施日	
-----	--

患者番号	性別	身長	cm	
カナ氏名	生年月日	体重	kg	指示医
患者氏名	年齢	体表面積	m ²	

Rp) エピルビシン(ファルモルビシン) 20mg/body day1
 マイトマイシンC(マイトマイシン) 10 mg/body day1
 フルオロウラシル(5-FU) 500 mg/body day1

アプレピタント125mg1カプセル エピルビシン投与1~1.5時間前内服

本管①			
15分	パロフセトロン点滴静注	1	袋
	バッグ0.75mg 50mL		
	デカドロン注射液1.65mg 0.5mL	4	管

レジメンコメント1
レジメンコメント2

本管②			
30分	生理食塩液	100mL	1 瓶

側管①	生理食塩液開始時3分かけて		
3分	生理食塩液	20mL	1 管
	エピルビシン		mg
	ファルモルビシン注射用50mg:		
	ファルモルビシン注射用10mg:		

側管②			
3分	生理食塩液	20mL	1 管
	マイトマイシンC		mg
	マイトマイシン注用2mg:		

側管③			
3分	フルオロウラシル		mg
	5-FU注1000mg:		
	5-FU注250協和 250mg:		

● 内服
 アプレピタントカプセル
 day1 125mg
 (エピルビシン投与開始1~1.5時間前)
 day2,3 80mg
 デカドロン錠4mg
 day2,3,4 2錠(8mg) 2×/day

<実施時の注意>

漏出時:直ちに投与を中止し、薬剤を吸引、洗浄し、ステロイドの局注、ステロイドの外用剤で対処する。

●エピルビシン

本剤の尿中排泄により尿が赤色になることがある。

コアリングが発生する可能性が高くなるため21G又はそれより細かい針を使用する。(ケモセーフ使用時は不要)

●フルオロウラシル

TS-1投与中もしくは投与中止後7日以内→投与不可

<注意すべき副作用>

- 食欲不振、吐き気 ●出血性膀胱炎(血尿、排尿痛) ●口内炎 ●色素沈着
- 脱毛(頭髪、まつ毛、眉毛など) ●白血球減少 ●赤血球減少(貧血) ●血小板減少 ●心機能低下